

配管計算プログラム

【国土交通省 平成30年版】

- 国土交通省大臣官房官庁営繕部設備・環境課監修「建築設備設計基準平成30年版」準拠（令和3年版は内容変更なし）
- Microsoft Windows 10対応、USBキー認証方式
- プログラムは弊社ホームページからのダウンロード（2024年12月31日まで）

2024年3月31日より新規販売中止

起動メニュー

配管計算プログラム(SI単位)

国土交通省 建築設備設計基準平成30年版準拠
Ver 2.30 TDC Co.,Ltd.

A. 配管計算	C. システムユーティリティ
B. マスターデータメンテナンス	終了

終了...登録して終了
キャンセル...登録無し終了(ESCキー)

プログラムの特徴

- 画面も見やすく、操作もマウスで簡単に行えます。
- ダクト構成部材など基本データはマスターデータとして収録されていますので、ダクトルートに沿ってダクト構成部材を選択し、寸法、風量などを入力すれば抵抗計算を行い、結果を出力できます。
- 計算結果データは、物件ごとに管理を行っているため、参照や流用を容易に行うことができます。

条件設定も簡単入力

- 基本データはマスターデータとして収録されていますので、項目を選択するだけで簡単に入力作業を行なえます。

1. ポンプ名称,各種計算条件

物件No. 3 系統No. 1 ポンプ名称: PCH1-1

1. ポンプ名称	PCH1-1 (漢字で12桁以内)
2. 適用する式	01 国交省方式(ハーゼン・ウィリアムスの式)
3. 流体名称	01 水 (ガルシー・ワイズハッハの式で有効)
4. 流体温度(°C)	20 推奨範囲 0<t<100 (")
5. 割増係数Kp	損失合計(NET) 0 kPa未満の時 1.1 kPa以上の時 1.1 ・ポンプ容量=NET×Kp

部材入力

<組合せ一覧表>...入力部材を区画単位でグループ化したもの。入力した部材データはそのままで利用できません。組合せ作業が必要です。

全ての区画データが出力設定がされています。

組合せ1=①② インデックスサーキットポンプ動力計算

キャンセル (配管計算説明) 入力部材印刷

配管部材入力リスト

【配管部材入力】ポンプ名称:PCH1-1 *サイズエラー I=部材エラー 2/66

No	区画	配管材料 部材名称	D1 Q1(l/m)	D2 Q2(l/m)	D3 Q3(l/m)	長さ 個数 損失 名称入力
04	<1>区	<1>配管用炭素鋼鋼管	100A			n=1
	<2>90°	エルボ	520.0			
05	<2>区	<1>配管用炭素鋼鋼管	100A			L=15.0
	<1>	直管	520.0			
06	<2>区	<1>配管用炭素鋼鋼管	100A			n=1
	<0>	逆止弁(衝撃吸収形)	520.0			

上挿入 下挿入
削除 ソート

複写

(1)直管
D1(mm) Q1(l/m) 長さ(m)
100 520.0 15.0

サイズ: 15A 20A 25A 32A 40A 50A 65A 80A 100A
125A 150A 200A 250A 300A 350A 400A 450A 500

終了 キャンセル 区画変更

図を多用した条件設定

- 入力画面では図を表示するように設計されていますので、入力する場所を一目で判断することができます。

充実した出力設定

- 計算書の出力では、任意にシステムを選択することができ、出力形式も印刷・ファイル・画面の3通りの出力形式を選択することができます。

2. 出力計算条件

物件No=3 物件名称:TDCビル

1. 出力系統の設定方法
 範囲を指定 直接指定 出力系統設定 直接指定 1→1 出力数=1

2. 流量比設定 1 (設計値に対する比)

3. 出力モード選択 01 配管計算モード

計算書出力
 計算書のみ
 分析書も含む
 出力なし

系統一覧表
 出力有り
 出力なし

出力区分
 印刷出力
 ファイル出力
 画面出力

表紙出力条件設定・印刷 出力開始

ファイル出力内容設定 ファイル出力説明 終了 キャンセル

(出力ファイル名称は自動設定です。ファイル格納場所を指定します)

TDC技術計算プログラムラインナップ

No	ソフトウェア名称	価格 (税込)
1	熱負荷計算プログラム【国土交通省 令和3年版】	-
2	空調負荷計算プログラム【便覧第12版】	-
3	湿り空気線図 (SI単位) プログラム	-
4	配管計算プログラム【国土交通省 平成30年版】 (令和3年版は内容変更なし)	-
5	配管計算プログラム【便覧第12版】	-
6	ダクト計算プログラム【国土交通省 令和3年版】	-

弊社技術計算プログラムは、2024年3月31日を以て全て新規のプログラム販売事業及び開発業務を終了しました。
今後改訂がおこなわれる便覧及び建築設備設計基準に対応したプログラムの開発はおこなわないこととなります。
2024年12月31日 (ただし、弊社冬期休業期間除く) までは引き続きサポート業務を継続させていただきます。

尚、研究等を目的とした教育機関における技術計算プログラムの利用を希望する場合はその用途に限りプログラムの
無償提供がおこなえるよう考えております。(サポートの継続はできない可能性があります)
条件付きでWindows11まで可能なプログラムとなっておりますので、導入をご検討の方はお気軽にお問い合わせください。



株式会社ティーディーシー

〒279-0012

千葉県浦安市入船1-5-2 プライムタワー新浦安10階

TEL. 047-380-1811 FAX. 047-380-1817

URL. <http://www.tdc-web.co.jp/>

tdc@tdc-web.co.jp

